

## CASBEEととり 重点項目シート

(仮称)ラ・ムー鳥取東店

| 重点項目               | 評価項目                        | 評価方法                                                 | 評価内容欄                                               | 評価点欄  | 採点欄   |
|--------------------|-----------------------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------|-------|
| 県産材利用の推進           | 主要構造部                       | 主要構造部の県産材使用率（％）＝<br>県産材使用量（㎡）／<br>木材使用量（㎡）×100       | 主要構造部の県産材使用率は50％以上である。                              | 5     | 評価対象外 |
|                    |                             |                                                      | 主要構造部の県産材使用率は1％から50％未満である。                          | 3     |       |
|                    |                             |                                                      | 上記のいずれにも該当しない。                                      | 0     |       |
|                    |                             |                                                      | 法令上、主要構造部を木造とすることができない。                             | 評価対象外 |       |
|                    | 床材                          | 床材の県産材使用率（％）＝<br>県産材使用面積（㎡）／<br>木材使用可能面積（㎡）×100      | 居室床材の県産材使用率は50％以上である。                               | 5     | 0     |
|                    |                             |                                                      | 居室床材の県産材使用率は1％から50％以上である。                           | 3     |       |
|                    |                             |                                                      | 上記のいずれにも該当しない。                                      | 0     |       |
|                    | 腰壁                          | 腰壁の県産材使用率（％）＝<br>＝県産材使用面積（㎡）／<br>木材使用可能面積（㎡）×100     | 腰壁面積の県産材使用率は50％以上である                                | 5     | 0     |
|                    |                             |                                                      | 腰壁面積の県産材使用率は1％から50％未満である                            | 3     |       |
|                    |                             |                                                      | 上記のいずれにも該当しない                                       | 0     |       |
|                    |                             |                                                      | 法令上、居室の腰壁に木材が使用できない。                                | 評価対象外 |       |
|                    | 外装材                         | 外装材の県産材使用率（％）＝<br>県産材使用可能面積（㎡）／<br>木材使用可能面積（㎡）×100   | 外装材の県産材使用率は50％以上である                                 | 5     | 評価対象外 |
|                    |                             |                                                      | 外装材の県産材使用率は1％から50％未満である                             | 3     |       |
|                    |                             |                                                      | 上記のいずれにも該当しない                                       | 0     |       |
| 法令上、外装材に木材が使用できない。 |                             |                                                      | 評価対象外                                               |       |       |
| 総使用量               | 主要構造部・床材・腰壁・外装材における県産材の総使用量 | 県産材を、30㎡以上使用している                                     | 5                                                   | 0     |       |
|                    |                             | 県産材を、15㎡から30㎡未満使用している                                | 3                                                   |       |       |
|                    |                             | 県産材を、1㎡から15㎡未満使用している                                 | 1                                                   |       |       |
|                    |                             | 上記のいずれにも該当しない                                        | 0                                                   |       |       |
| 県産材利用の推進の評価点 計     |                             |                                                      |                                                     | 15    | 0     |
| 鳥取県認定グリーン商品利用の推進   | 鳥取県認定グリーン商品利用の推進            | 鳥取県認定グリーン商品のうち使用している品目の数                             | 「建築資材等」の品目を3種類以上使用し、かつ、その他の品目と合わせて5種類以上使用している       | 25    | 0     |
|                    |                             |                                                      | 「建築資材等」の品目を2種類以上使用し、かつ、その他の品目と合わせて3種類以上使用している       | 15    |       |
|                    |                             |                                                      | 「建築資材等」の品目を1種類以上使用し、かつ、その他の品目と合わせて2種類以上使用している       | 5     |       |
|                    |                             |                                                      | 上記のいずれにも該当しない                                       | 0     |       |
|                    |                             |                                                      | 鳥取県認定グリーン商品利用の推進の評価点 計                              |       |       |
| 設備システムの効率化         | 設備システムの効率化                  | 別表2に掲げる評価手法に応じ算出されたBEI値又はBEIm値により評価                  | レベル5                                                | 25    | 5     |
|                    |                             |                                                      | レベル4                                                | 15    |       |
|                    |                             |                                                      | レベル3                                                | 5     |       |
|                    |                             |                                                      | レベル1, 2                                             | 0     |       |
|                    |                             |                                                      | 自然エネルギー変換利用の推進の評価点 計                                |       |       |
| 敷地内緑化推進            | 敷地内緑化推進                     | 敷地内における緑化、生物環境の保全等への取組みのうち、採用して入る取組みの区分に応じて与える評価点の合計 | 生物環境の保全と創出に関して十分配慮されており、充実した取組が行われている。（評価ポイント13以上）  | 25    | 0     |
|                    |                             |                                                      | 生物環境の保全と創出に関して配慮されており、比較的多くの取組が行われている。（評価ポイント10～12） | 15    |       |
|                    |                             |                                                      | 生物環境の保全と創出に関して配慮されており、標準的な取組が行われている。（評価ポイント7～9）     | 10    |       |
|                    |                             |                                                      | 生物環境の保全と創出に関して配慮されているが、取組が十分とはいえない。（評価ポイント4～6）      | 5     |       |
|                    |                             |                                                      | 生物環境の保全と創出に関して配慮に欠け、取組が不十分である。（評価ポイント0～3）           | 0     |       |
|                    |                             |                                                      | 敷地内緑化の推進の評価点 計                                      |       |       |
| 総合評価点 合計           |                             |                                                      |                                                     | 5     |       |
| 最高評価点 合計           |                             |                                                      |                                                     | 90    |       |